

UTECCによる支援内容のご紹介



2020年3月12日
UTECC
プリンシパル 小林宏彰

NCC VIPプログラムにおけるUTECHの役割

NCC様と参加チームの皆様のご支援を通じて、がんセンターを中心とするスタートアップエコシステムへの貢献を目指す。

NCC様へのご支援

- イベント開催やプログラム設計に関するアドバイス
- スタートアップに関する情報提供

参加チームの皆様へのご支援

- 事業や資金調達を進めるためのアドバイス/壁打ち
- 必要な専門人材等の紹介

がんセンターを中心とするスタートアップエコシステムへの貢献

- 日本全国のがん領域の技術シーズの発掘
- UTECH以外も含むVCや事業会社の皆様による投資・事業開発
- がん領域やヘルスケアビジネスの専門人材の巻き込み

参加チーム支援内容の概要

参加チームへのご支援は主に2種類。①レクチャーを通じた知識共有、②個別のメンタリングを通じた、事業推進や資金調達の支援

	レクチャー	個別メンタリング
担当	<ul style="list-style-type: none">• UTECメンバー• 外部専門人材	<ul style="list-style-type: none">• UTECキャピタリスト
頻度・回数	<ul style="list-style-type: none">• 当初は月1回程度を想定	<ul style="list-style-type: none">• チームのニーズに応じて通年で月1-2回、1回1時間程度
内容	<ul style="list-style-type: none">• 参加チームのステージやニーズに応じてレクチャー計画を策定• 内容例としては「資金調達の基礎」「事業計画に必要なポイント」等	<ul style="list-style-type: none">• 個別のチームのニーズに応じた壁打ち/メンタリング• 必要に応じて外部専門家（知財、法務、会計等）の紹介

支援内容: レクチャー

全参加チームが確定後にニーズのヒアリングを行った上で、参加チームの事業推進や資金調達に資する内容をレクチャー予定。講師はUTECHメンバーや外部専門人材。

レクチャー概要

頻度・回数

- 3-4トピックを選定し月に1回ずつ実施
- 希望に応じてトピックを追加

形式(仮)

- 原則オンラインで1回90分(Q&A含めて)

講師

- 原則的にUTECHのメンバー
- 希望・必要に応じて外部専門家を招聘

想定する内容

資本政策

資金調達の際に留意すべき点、調達手法の種類(普通株式、優先株式、J-KISS、借入等)、具体的な契約雛形の紹介

VCからの調達プロセス

一般的な調達時間軸・意思決定プロセス、VCの種類、聞かれること・聞くべきこと

事業計画に求められること

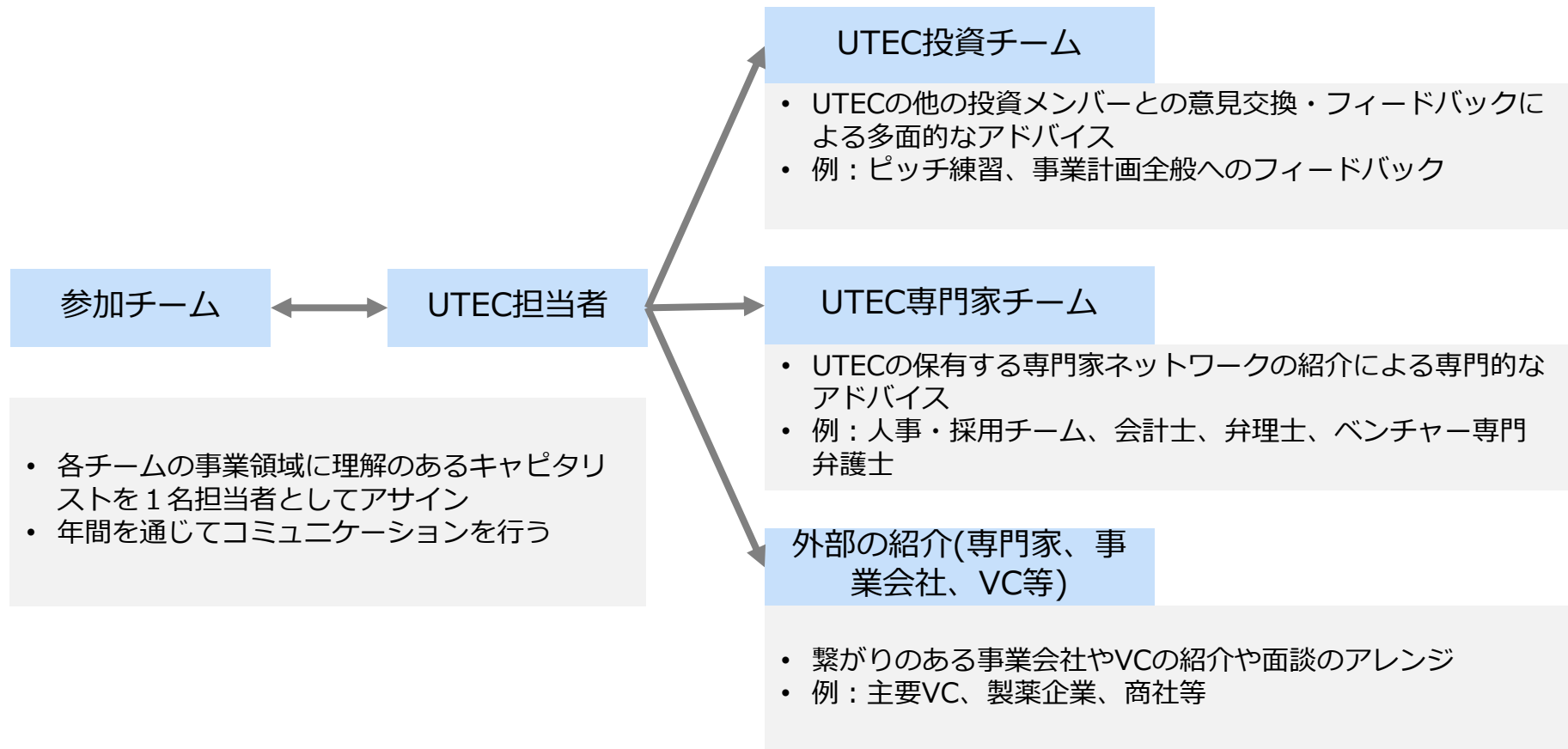
一般的に投資検討の際に求められる項目

人材採用

採用で失敗しないためのTips

支援内容: メンタリング

各チームにキャピタリスト1名を窓口担当者としてアサイン。年間を通じたディスカッションを通じて事業計画策定や資金調達を進めて頂く。必要に応じて社内外の専門家も紹介。



UTECのチーム(一部、詳細はHPをご覧ください)

郷治 友孝

Tomotaka ("Tommy") Goji
代表取締役社長
マネージングパートナー



- 東京大学法学部卒、スタンフォード大学経営学修士(MBA)、東京大学博士(工学)
- 前職の経済産業省で我が国VCファンドの根拠法となった投資事業有限責任組合法を起草(1998年)
- 2004年4月UTEC共同創業。以来、累計4本・540億円強のファンドの設立・運営、チームビルディング、投資育成戦略の立案、大学・研究機関との関係構築などを行ってきた
- テラ(2009年3月上場)、モルフォ(2011年7月上場)等の主担当を手掛けたほか、UTEC全案件に関与
- 2016年より工学系研究科博士課程でデータサイエンスを研究、有望な科学者を割り出す手法を提唱
- 日本ベンチャーキャピタル協会(JVCA)常務理事

宇佐美 篤

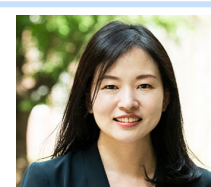
Atsushi Usami
取締役 パートナー



- 東京大学薬学部卒、東京大学博士(薬学)、薬剤師
- 三菱総合研究所(MRI)では、戦略コンサルティング本部 産業戦略グループにて以下の業務に従事
 - 医薬、医療機器メーカーの新規事業戦略立案、中期経営計画策定支援、ならびに他分野製造業メーカーによるライフサイエンス産業への新規事業参入支援等の業務
 - 官公庁に対する国際標準戦略支援、産学連携支援等の業務
- 五稜化薬(当期を申請期とするIPOを計画)、Repertoire Genesis(当期を直前期とするIPOを計画)等の投資支援に従事

片田江 舞子

Maiko Katadae
パートナー



- お茶の水女子大学理学部卒、東京大学博士(理学)
- バイオテック、およびヘルスケア分野を中心に、ライフサイエンス関連の技術デューデリジェンス及び、シード/アーリーステージのベンチャー企業への投資業務を担当
- 特殊ペプチド創製技術を応用した創業事業を行うペプチドリーム(株)(2013年6月東証マザーズ上場、2015年12月東証一部上場)のディールソーシングを経て、マネージメントチームの組成、事業計画構築、および事業開発に関与し、監査役を務めた(退任)

山崎 順也

Junya Yamazaki
プリンシパル



- 京都大学薬学部卒、京都大学博士(生命科学)
- ゴールドマン・サックス証券およびジェフリーズ証券において、証券アナリストとして主に日本の医薬品セクターの投資調査業務に従事
- 武田薬品工業(大阪・ボストン)において、研究開発プログラムの投資採算性評価、売上予測、予算・ポートフォリオ管理などの業務に従事。社外ライセンス案件について、主にファイナンスおよび臨床開発の観点からサポート
- ソシウム、ブレインイノベーション、タグシクスバイオ等の投資支援に従事

小林 宏彰

Hiroaki Kobayashi
プリンシパル



- 東京大学医学部卒、ミシガン大学経営大学院(MBA)、医師
- 救急集中治療医として、都心の大学病院や医療過疎地域の救命センター等で、軽症から最重症まで幅広い疾患分野をカバーする臨床業務、及び、研修医・医学生指導に従事
- 医療機器業界では、スタートアップ、大手メーカーにおいて、国内外での製造や販売等に関するアライアンス構築、アカデミアとの連携、KOLマネジメント、製品市場導入戦略など多様な業務を経験
- TXP Medical、Tricog Health、Immunoscape、bitBiome等の投資支援に従事

島田 淳司

Atsushi Shimada
ベンチャーパートナー

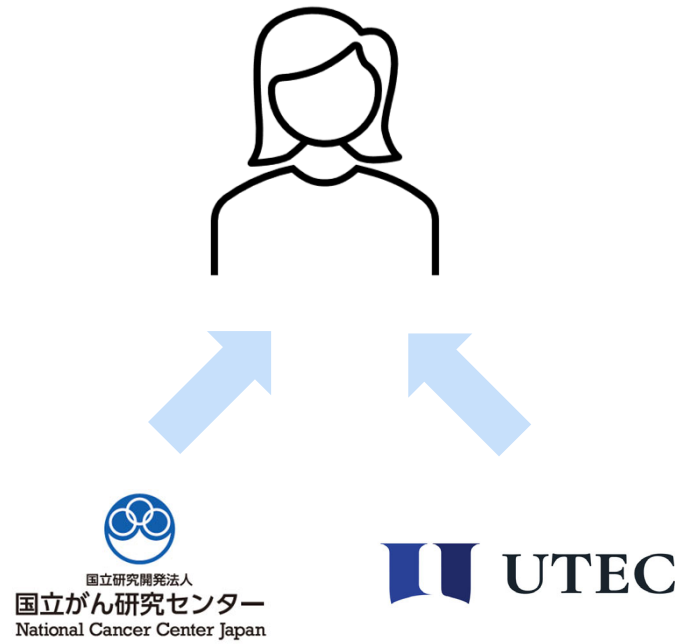


- 大阪大学工学部卒業、IEビジネススクール修了、弁理士
- 国内大手特許法律事務所では、国内外のバイオベンチャー、製薬会社の知的財産業務に従事
- 武田薬品工業では、知的財産部においてM&A案件や多くの製品ライセンス案件のDDを担当
- バイエル薬品では、新規医薬品のライセンスイン、ノンコア製品のライセンスアウト、ライセンス対象の製品スクリーニング、ディール締結後のアライアンスマネジメントに従事
- Epigeneron、ソシウム、オリシロジェノミクス、ブレインイノベーション等の支援に従事

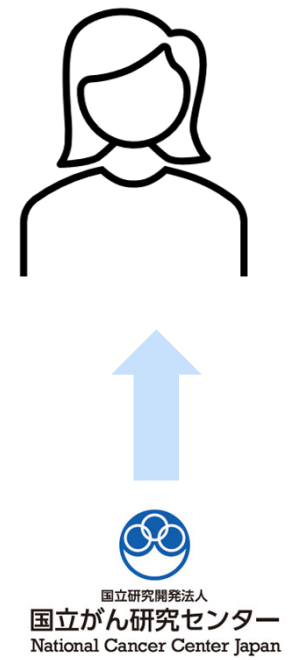
プログラム中の支援体制オプション

既に「VCから出資を受けている/受ける予定」等の事情がありUTECのメンタリング等が不要な場合は、がんセンターのリソースのみの活用が可能

NCC+UTECによる支援

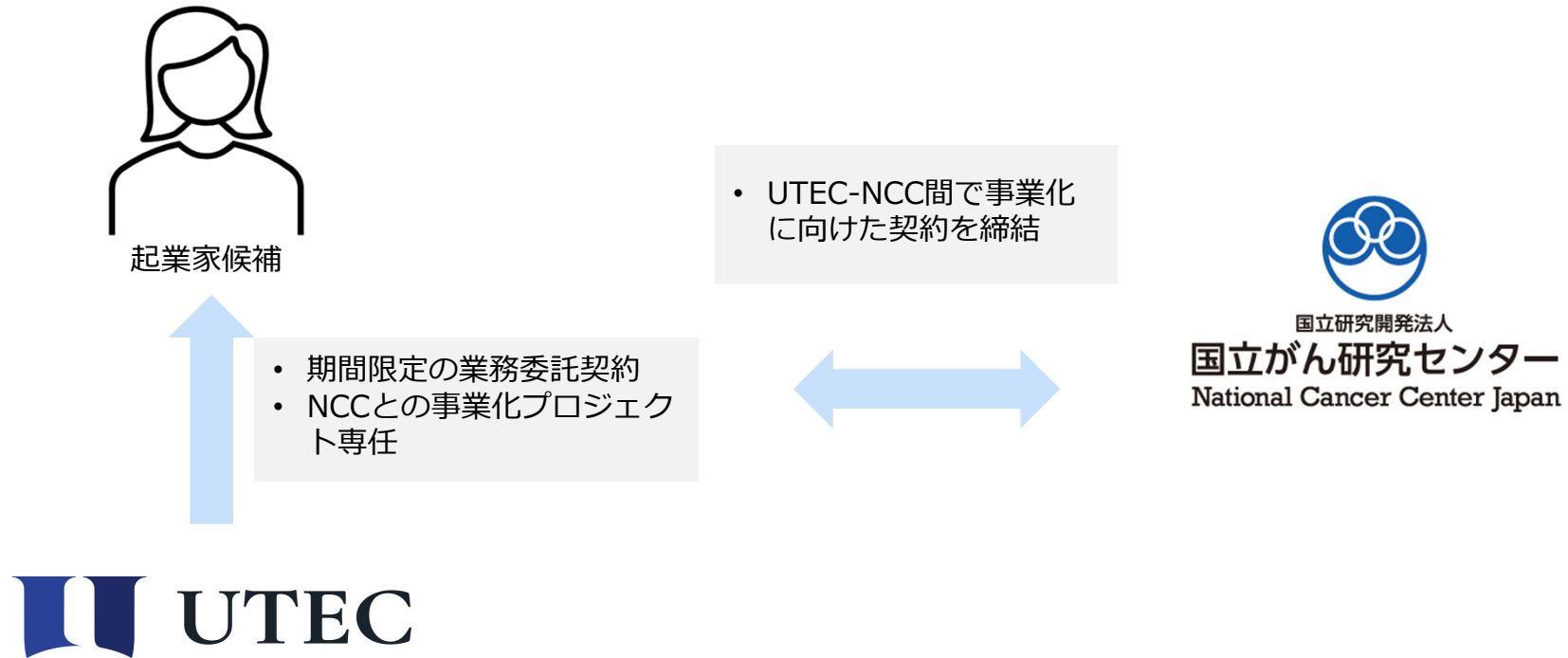


NCCのみによる支援



UTEC EIR制度について

創業前チームのプログラム中の起業準備に関して、UTECからの活動支援を希望する場合は、別途審査を経てご支援させて頂く場合があります。別途ご相談下さい。



ご清聴ありがとうございました



連絡先: kobayashi@ut-ec.co.jp

名刺QRコード:

